

## MIS<sup>t</sup> 107 二形性真菌の歌が、聴こえてくるよ。ほら！

微生物に関するエッセイ集『<sup>びせいぶつがくしょうとかつと</sup>微生物が苦笑と葛藤』(著 Quny まじ樺)は人気があるらしい。ページを繰って今日読もうとしているのは「二形性真菌」に関する話だ。いつもはただ黙読しているだけだが、たまには声に出して読んでみようかな。いや、それじゃ物足りない。 そうだ、メロディをつけてみよう。

歌にしてみれば、ただ黙って読むよりも、もうひとつ別の形が見えるかもしれない。それが二形性っていう意味だったら、ミッション成功だ。

### ◆二形性真菌の本当の姿はどれだ！

二形性、それは例えば「フランスとコックでパリコック」の類<sup>たぐい</sup>。注意したいのは、決して「フランスのコックはパリコック」ではないことだ。これではハイブリッド感が失われてしまうのではないか。フランスに従属しているのではない。コックにフランスの国旗を重ねてみたら「パリのコック」になった、ただそれだけの事なのだ。

レゴブロックの組み合わせの偶然性に一体何を期待しているのか？ フランスの国旗をさり気なく置いておけば、きっとデタラメに組み合わせたブロックのどこかにそれを貼り付けたくなる衝動があの子たちに生まれるはずだ。



「おや、これはパリコックさんかい？ 白くて長い帽子をかぶっているからすぐにわかったよ。このコックさんはどんな料理を作ってくれるのかな？」

「おじさん誰？」

「オジュサンデュレ？ 初めて聞く料理名だ。もっと詳しく教えてくれる？ どの国の料理なのかな。」

「邪魔しないでよ。」

「ジャワ市内だよ、だって？ ジャワって、インドネシアのジャワ島の事か？ ジャワって市なのか？」

「もう、あっちに行って！」

「More cheese eating? 急に英語になるから驚いたよ。チーズ食べたいの？」

「ちげーよ、帰れ！マジで！」

「チキンカレーを混ぜて？ Okay、鬼混ぜ地獄を見せるよ。カレーどこかな。」



この会話は二形性の説明なのか？ コックさんがジャワ市内(?)でカレーを作る展開？ ..... も、もしや、それってハウス食品株式会社のジャワカレーなんじゃないのか。「南の島ジャワのイメージにふさわしい爽快な辛さと刺激のある味わいの大人向けのカレー」として1968年に発売され、今なお大人気のカレールウ。それを表現するためにオーディションで選んだ子役と一芝居打ったのか？ ステマなのか？

でも、このパリコックさんの本当の得意料理はきっとこんなさ。敢えて和の食材「すっぽん」に少しだけ火を通す。で、その後適当にマリネ液に漬けてあげよう。コーゲンたっぷりのすっぽんのマリネ。いや、マリネと断定していいのかわからないのでマリネ風と言おう。

あと最後に「って感じ」と言えば、発言の責任が少し回避できる。って感じ。

Quny まじ樺『微生物が苦笑と葛藤』より

注 ・ジャワはインドネシアを構成する島であり、「市」ではない  
・ステマ:Stealth Marketing

じゃ、この人気のエッセイを題材にして歌ってみるよ。

に けい せい しんきん

★ 人気エッセイ singing



♪ 二形、二形、フランスとコックでパリコック  
火ストップしてすっぽんのマリネ風 って感じ♪

YouTube <https://youtu.be/g1CNZ1F9cj8>

★ 二形性真菌のうた / Yuria+  
 QuNySta

<http://tiny.cc/ir20ey>

<https://youtu.be/g1CNZ1F9cj8>

Words Q,Stash!  
 Music Yuria  
 Vocal Yuria+



タイトル・歌詞	抽出	精製・変換	意味	
二形、二形	に・け・に・け		<u>二形</u> 性真菌	
フランスと	ふらんすと	ブラスト	<u>ブラスト</u> ミセス	①
コックで	こっく	コック	<u>コク</u> シジオイデス	②
パリコック	ぱりこっく	パラコック	<u>パラコク</u> シジオイデス	③
火ストップして	ひすとっぴ	ヒストプ	<u>ヒストプ</u> ラズマ	④
すっぽんの	すっぽんろ	スポロ	<u>スポロ</u> トリックス	⑤
マリネ風	まりねふう	マルネフ	<u>マルネッフ</u> エイ型	⑥
って感じ	かんじ	カンジ	<u>カンジ</u> ダ	⑦

詳細な説明

	菌属名	菌種	菌種名の読み方の一例
①	ブラストミセス	<i>Blastomyces dermatitidis</i>	ブラストミセス デルマティティジス
②	コクシジオイデス	<i>Coccidioides immitis</i>	コクシジオイデス イミチス
		<i>Coccidioides posadasii</i>	コクシジオイデス ポサダシ
③	パラコクシジオイデス	<i>Paracoccidioides brasiliensis</i>	パラコクシジオイデス ブラジリエンシス
④	ヒストプラズマ	<i>Histoplasma capsulatum</i>	ヒストプラズマ カプスラーツム
⑤	スポロトリックス	<i>Sporothrix schenckii</i>	スポロトリックス シェンキイ
⑥	マルネッフエイ型※	<i>Penicillium marneffeii</i>	ペニシリウム マルネッフエイ
⑦	カンジダ	<i>Candida albicans</i>	カンジダ アルビカンス

※ 「マルネッフエイ型ペニシリウム症」の前半部分（菌種名部分）のみを取り出している。  
 菌属名は「*Penicillium*」である。

【特別講義資料／講師:熊虹】

## 二形性真菌について

### ◆二形性真菌とは

二形性真菌(二相性真菌)dimorphic fungus・dimorphic fungiとは、発育環境や栄養条件によって異なる形態(構造)を示す真菌のことをいう。

定型的な二形性真菌は、サブローブドウ糖寒天培地などの培地において室温(25~30℃)で培養したときや自然環境中では糸状菌形(菌糸状真菌)であり、特定の栄養素に富む培地での発育や生体の感染組織内では、酵母形(酵母状真菌)の状態となる。輸入真菌症の原因菌と *Sporothrix schenckii* が該当する。

*Candida albicans* の場合は環境や栄養状態に関わらず、二形性の両形態が混在することが多い。また、*Candida* は「酵母様真菌」で、菌糸に見えるものはほとんどが仮性菌糸である。それらの点において、他の定型的な二形性を示す「糸状菌」とは異なっている。

『二形性真菌』という場合には、*Candida* を含まない定型的な『二形性の糸状菌』のみを指す場合もあるが、『二形性を示す真菌』という意味で *Candida* を含めることも多い。

### ◆病原性

輸入真菌症(地域流行性真菌症:endemic mycoses)と呼ばれるものは、通常日本に生息していない真菌による深在性真菌症であり、海外の流行地において感染し日本国内に持ち込まれる真菌感染症である。いずれも病原性が強く診断も容易ではない、重要な病原真菌である。

*Sporothrix schenckii* は、皮下真菌症 subcutaneous mycoses(深在性皮膚真菌症)を起こす不完全菌類で、日本では関東以南での感染(スポロトリコーシス)が多く見られる

*Candida albicans* は、ヒトの口腔や皮膚などの常在菌または通過菌として存在しており、易感染性宿主 compromised host に対する日和見感染(カンジダ症)の原因菌となる。

疾患名	原因菌種	形態種別／病原性
カンジダ症	<i>Candida albicans</i>	酵母／日和見感染
スポロトリコーシス	<i>Sporothrix schenckii</i>	糸状菌／屋外での外傷等により感染
ヒストプラスマ症	<i>Histoplasma capsulatum</i>	糸状菌／輸入真菌症
コクシジオイデス症	<i>Coccidioides immitis</i>	糸状菌／輸入真菌症
	<i>Coccidioides posadasii</i>	
パラコクシジオイデス症	<i>Paracoccidioides brasiliensis</i>	糸状菌／輸入真菌症
ブラストミセス症	<i>Blastomyces dermatitidis</i>	糸状菌／輸入真菌症
マルネツフェイ型ペニシリウム症	<i>Penicillium marneffeii</i>	糸状菌／輸入真菌症

《メモ》

とやあす! 二形性真菌の種を singling に全部覚える!  
その二形性真菌からカンジダとスポロトリクスを除いたものが  
輸入真菌症だ。

☆カンジダ → 薬字 ……昔から日本国内で使用されていた。

☆スポロトリクス → ぶらぼん ……昔から日本国内で食用にされていた

つまり、輸入される真菌症は、日本由来のこの2つを除いたもの、

ってことなんだ!!

(「二形性真菌のうた」では、  
輸入のうちには、カタカナが入っていて、  
輸入にうじやないものには、カタカナが入らない「ぶらぼんの」)

